

# 貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金	41,637	143,890	△ 102,253
普通預金	17,947,171	15,682,034	2,265,137
未収金			0
流動資産合計	17,988,808	15,825,924	2,162,884
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当預金	300,000	180,000	120,000
事業積立預金	0	0	0
特定資産合計	300,000	180,000	120,000
(2) その他固定資産			
定期預金	4,051,957	4,051,957	0
差入入居保証金	1,511,250	1,511,250	0
その他固定資産合計	5,563,207	5,563,207	0
固定資産合計	5,863,207	5,743,207	120,000
資産合計	23,852,015	21,569,131	2,282,884
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
流動負債合計	0	0	0
2. 固定負債			
退職給付引当金	300,000	180,000	120,000
固定負債合計	300,000	180,000	120,000
負債合計	300,000	180,000	120,000
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計			
2. 一般正味財産	23,552,015	21,389,131	2,162,884
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	23,552,015	21,389,131	2,162,884
負債及び正味財産合計	23,852,015	21,569,131	2,282,884

※ 実施事業資産について (財務諸表に対する注記にも記載)

実施事業資産はない。

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

- (1)退職給付引当金 職員の退職に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込み額(簡便法)に基づき計上している。
- (2)消費税等の会計処理 税込方式によっている。

### 2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当預金	180,000	120,000	0	300,000
事業積立預金	0	0	0	0

### 3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち一般正味 財産からの充当)	(うち負債に 対応する額)
特定資産			
退職給付引当預金	300,000	0	300,000
事業積立預金	0	0	0

### 4. 実施事業資産について

実施事業資産はない。